

経営健全化方針に基づく取組状況（令和4年度）

○法人名

河辺地域振興株式会社

○経営健全化方針を策定した理由

- ・平成26年4月の消費税増税による消費の落ち込みから起因する財務状況の悪化により債務超過団体となっている。
- ・経営状況において、平成28年度は黒字決算であったが、平成29年度は、売上高の増収策として実施した料理等のサービス支出の増加により赤字決算となったため、平成30年度に経営健全化方針を策定した。
- ・令和2年度以降の新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、経営状況が悪化したことから、令和3年度に経営健全化方針の見直しを実施した。

○財政的リスクの状況

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
債務超過額	29,870	52,134	71,022

経営健全化方針の見直しに伴い、目標達成年度を令和8年度とした。

○主な取組状況

- ・政府等によるコロナ支援策を活用し、宿泊・宴会プランでの集客を図った。
- ・秋田県等の公的団体からフレイル予防啓発等の健康増進事業を受託した。
- ・物価上昇や光熱費高騰による一般管理費の増加をカバーするため、販売費の削減を実施した。（広告宣伝費やリース料は前年に比べ819千円削減）

○法人の財務状況（貸借対照表から）

（単位：千円）

	令和3年度決算	令和4年度決算
資産総額	91,063	69,008
（うち現預金）	35,955	15,421
（うち売上債権）	4,173	4,790
（うち棚卸資産）	6,054	3,783
（うちその他流動資産）	1,053	3,153
（うち固定資産）	43,828	41,861
負債総額	143,197	140,030
（うち当該地方公共団体からの借入金）	119,360	111,360
純資産総額	▲52,134	▲71,022

（損益計算書から）

	令和3年度決算	令和4年度決算
経常収益	209,631	236,601
経常費用	227,117	255,072
経常損益	▲17,486	▲18,471
経常外損益	▲4,568	▲208
法人税等	▲210	▲210
当期純損益	▲22,264	▲18,889